

自分の意思によって

251009

今日の合唱コンクールでは、どのクラスからも仲間と最高の合唱を創り上げようという思いを強く感じました。合唱は、声を重ね合わせて生まれますが、技術的な「声」の重なりだけではなく、いろいろな思いをもった一人一人の「心」の重なりなくしては、響かせることはできません。一人一人の心の成長、学級で積み重ねてきたものが、合唱という形に表れた今日の姿であったと思います。

全校合唱「ふるさと」のご指導をしていただいた富澤先生が、次のようなことを言われたことを覚えていますか。

「教えてもらったら歌えるようになるわけじゃない。自分自身が『どう歌いたいか』『どんなふうになりたいのか』『何ができるようになりたいのか』この気持ちが心から湧き出てきたとき、すばらしい歌声になる。」

これは、合唱のみならず、学校生活や日常生活にも当てはまる言葉ではないでしょうか。自分の強い意思があってこそ、理想の自分に近づいていけるんだということを言ってみえると思います。

明日からは、学校中に響く爽やかな歌声を聞くことはなくなると思うと少し寂しさを感じます。しかし、合唱を通して育ててきたことを大切にし、こんな自分になりたい、こんなクラスにしたい、こんな学校にしたいという意思をもち、命を輝かせて過ごしてくれることを願います。